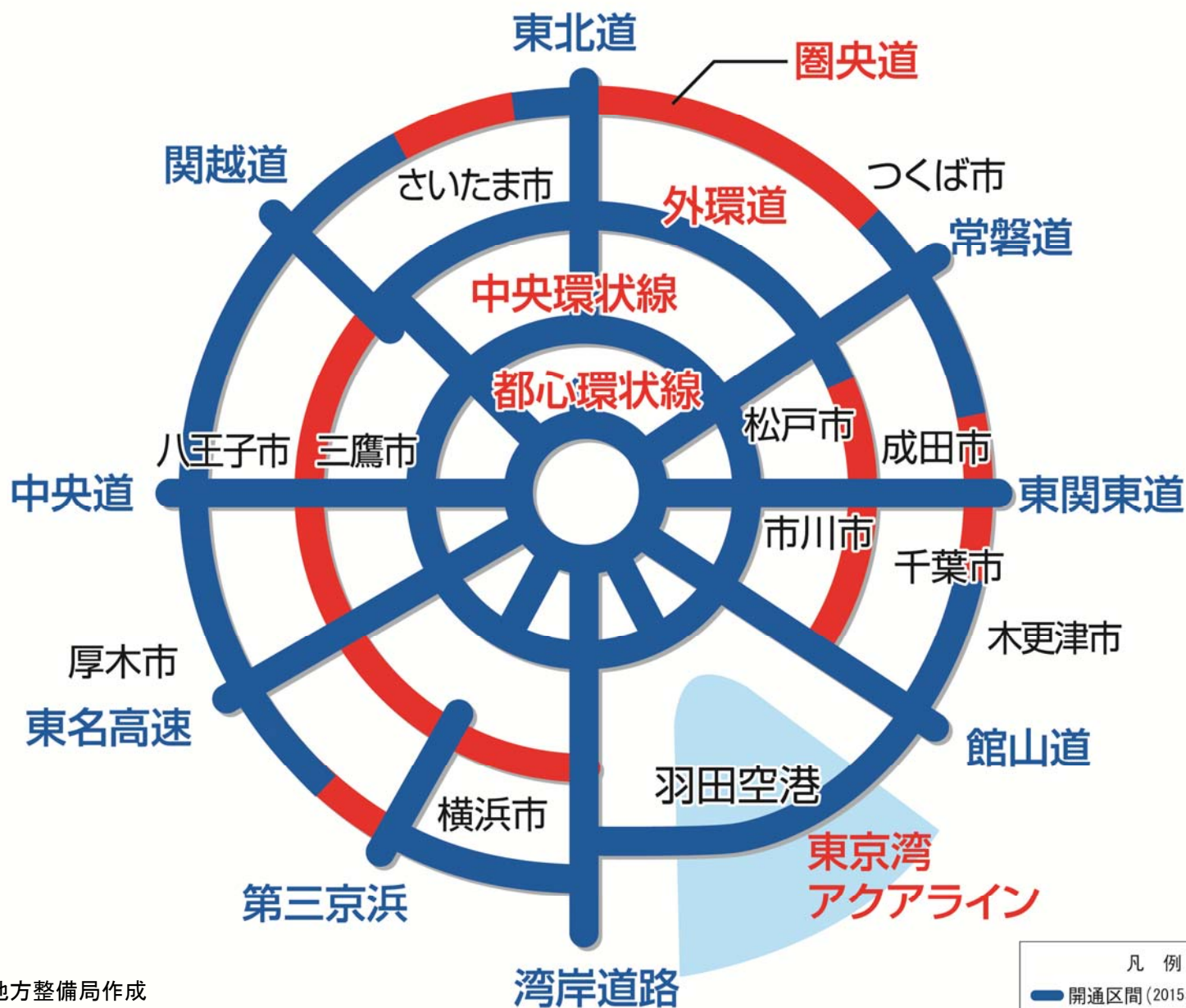


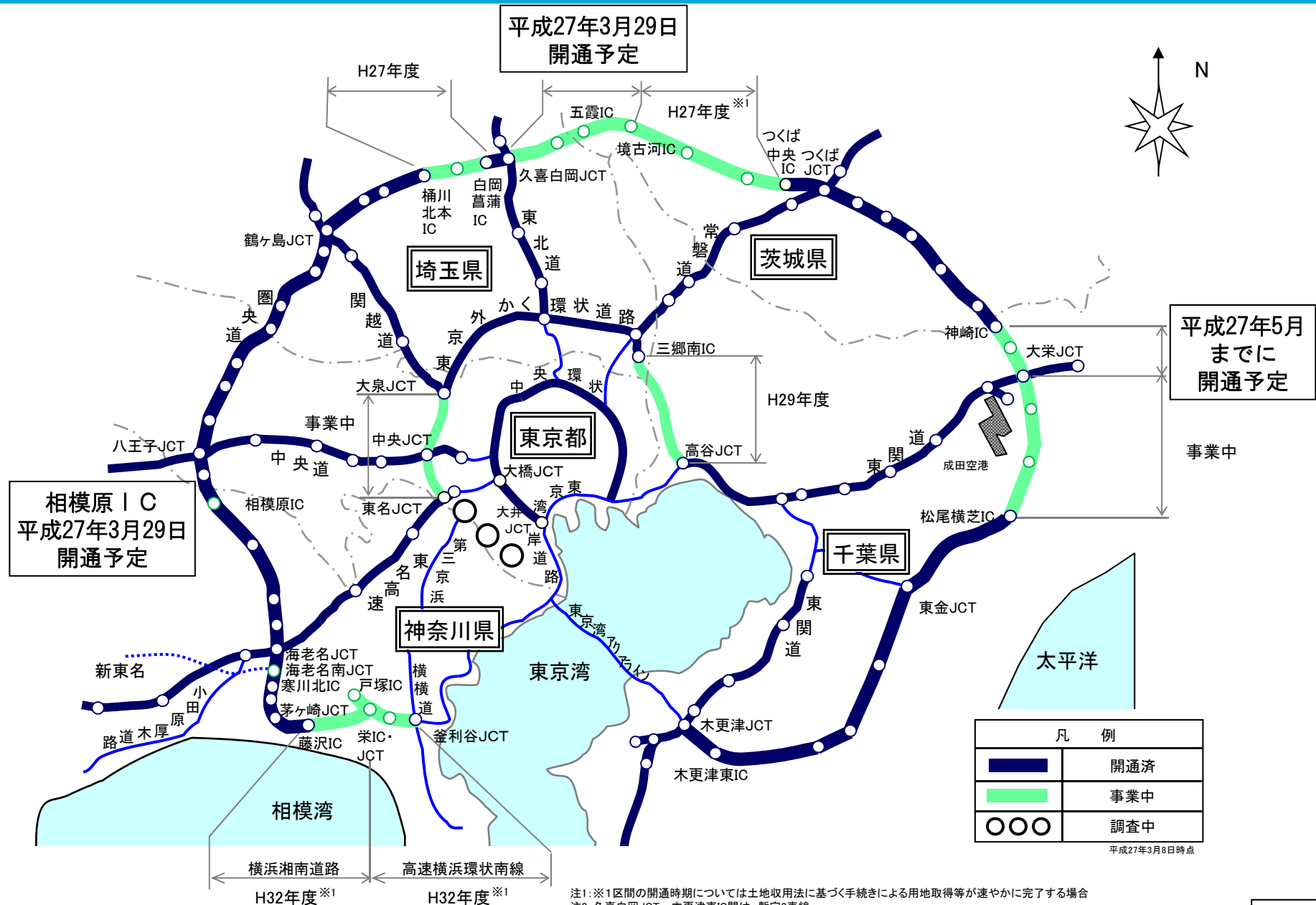
3環状9放射ネットワーク



出典: 関東地方整備局作成

凡例	
■	開通区間 (2015年3月8日時点)
■	未開通区間

圏央道の概要



圏央道の4つの機能

経済のみち

- ・企業立地の促進
- ・物流の効率化

くらしのみち

- ・渋滞の解消
- ・交通事故の削減

命のみち

- ・災害時の
支援ルート
の確保

歴史・文化 のみち

- ・観光振興
- ・人々の交流促進

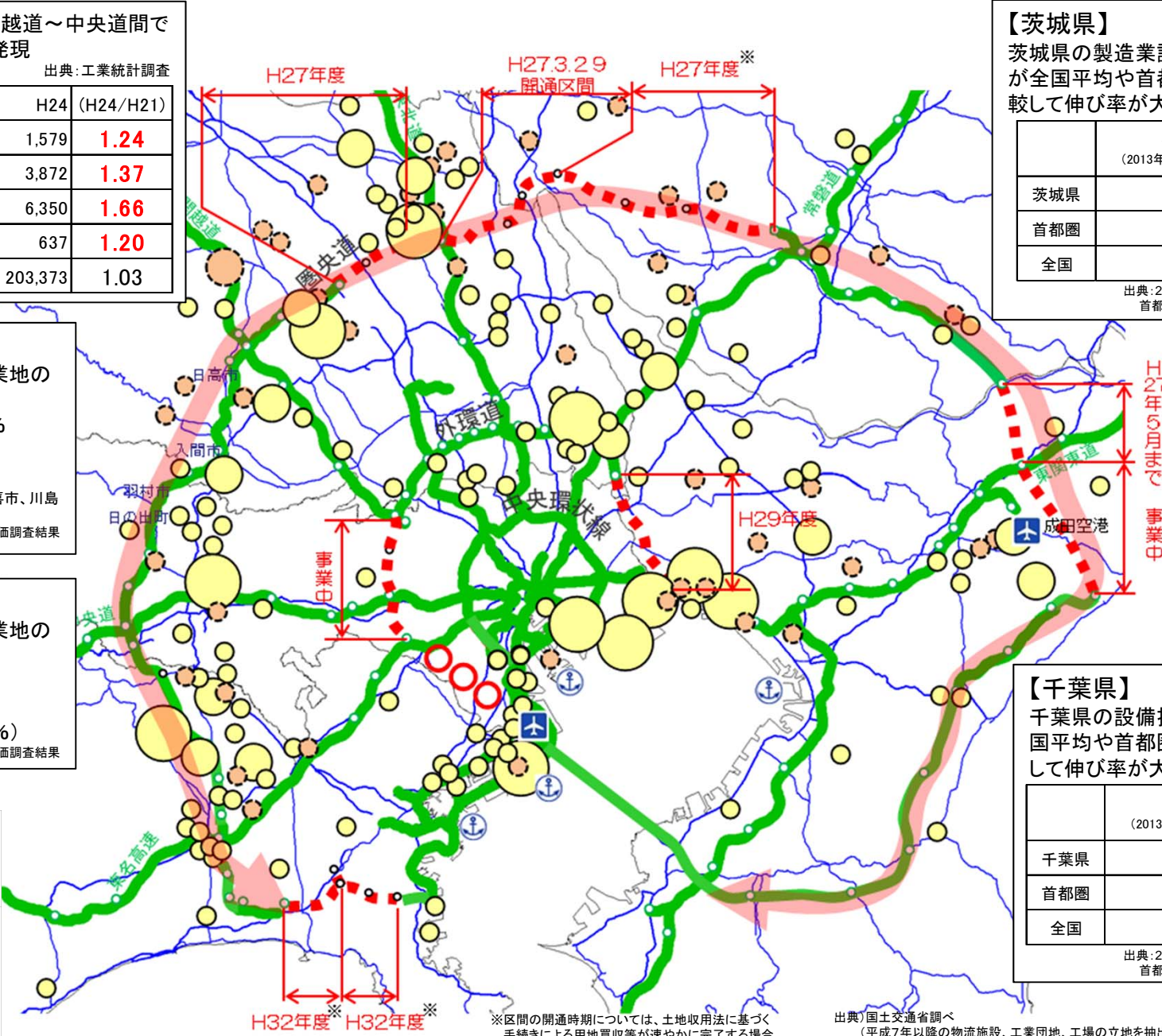
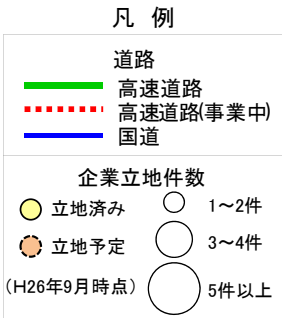
圏央道の整備効果(経済のみち—企業立地)

平成19年に全通した関越道～中央道間では既にストック効果が発現
 製造品出荷額(億円) 出典:工業統計調査

市町村名	H21 →	H24 (H24/H21)
日高市	1,271 →	1,579 1.24
入間市	2,823 →	3,872 1.37
羽村市	3,823 →	6,350 1.66
日の出町	529 →	637 1.20
埼玉県+東京都	197,983 →	203,373 1.03

【埼玉県】
 圏央道沿線市町の工業地の地価上昇率
 圏央道沿線※: 2.3%
 幸手市: 5.6%
 (埼玉県全体: 0.6%)
 ※幸手市、坂戸市、白岡市、久喜市、川島町、入間市の平均
 出典: 埼玉県地価調査結果

【神奈川県】
 圏央道沿線市町の工業地の地価上昇率
 厚木市: 3.3%
 愛川町: 2.4%
 (神奈川県平均: 1.2%)
 出典: 神奈川県地価調査結果



【茨城県】
 茨城県の製造業設備投資額が全国平均や首都圏平均と比較して伸び率が大きい

	伸び率 (2013年度/2014年度)
茨城県	22.6%
首都圏	20.1%
全国	19.7%

出典: 2013・2014・2015年度 首都圏設備投資計画調査

【千葉県】
 千葉県の設備投資額が全国平均や首都圏平均と比較して伸び率が大きい

	伸び率 (2013年度/2014年度)
千葉県	33.6%
首都圏	31.6%
全国	15.2%


出典: 2013・2014・2015年度 首都圏設備投資計画調査

※区間の開通時期については、土地収用法に基づく手続きによる用地買収等が速やかに完了する場合

出典) 国土交通省調べ (平成7年以降の物流施設、工業団地、工場の立地を抽出)


圏央道の整備効果(経済のみち—企業立地)



- 凡 例
- 分譲中及び新規工業団地
 - 既存工業団地
 -  成田空港

- 凡 例
- 今回開通区間
 - 開通済区間(高速道路)
 - 一般国道
 - - - 事業中区間


立地企業の声



かずさはアクアラインで羽田空港へは約30分、成田空港へも圏央道により約60分と非常に便利です。アクアラインの通行料も普通車800円の値下げが継続となり、物流コスト面でも後押しとなりました。

出典：千葉県かずさアカデミアパーク HPより抜粋


既存工業団地を有する東金市役所の声



圏央道開通前の平成24年度から開通後の平成25年度にかけて、千葉東テクノグリーンパークの分譲及び賃貸契約があり、問い合わせについても増加してきております。圏央道の開通を契機に全ての分譲・賃貸区画が契約され、地域の活性化につながることを期待しています。

出典：ヒアリング調査(平成26年6月実施)

新規立地企業の声



圏央道の開通により、木更津港や成田空港・羽田空港へのアクセスも良くなるため、工業団地への立地を決めました。

出典：ヒアリング調査(平成25年7月実施)


千葉東テクノグリーンパーク



所在地：千葉県東金市
 完成時期：H10年度
 (H9年10月より分譲開始)
 総面積：95.8ha
 分譲中面積：9.6ha
 分譲中区画・面積：分譲1区画6.82ha
 賃貸4区画0.3~1.55ha
 入居企業：自動車会社他
 現状：分譲中

出典：千葉県HP

かずさアカデミアパーク



所在地：千葉県木更津市・君津市
 完成時期：H15年2月完了
 総面積：278ha(研究所・工業用地：約149ha)
 分譲中面積：59ha
 分譲中区画・面積：11区画 2.0ha~9.9ha
 入居企業：製薬会社他
 現状：分譲中

出典：千葉県HP

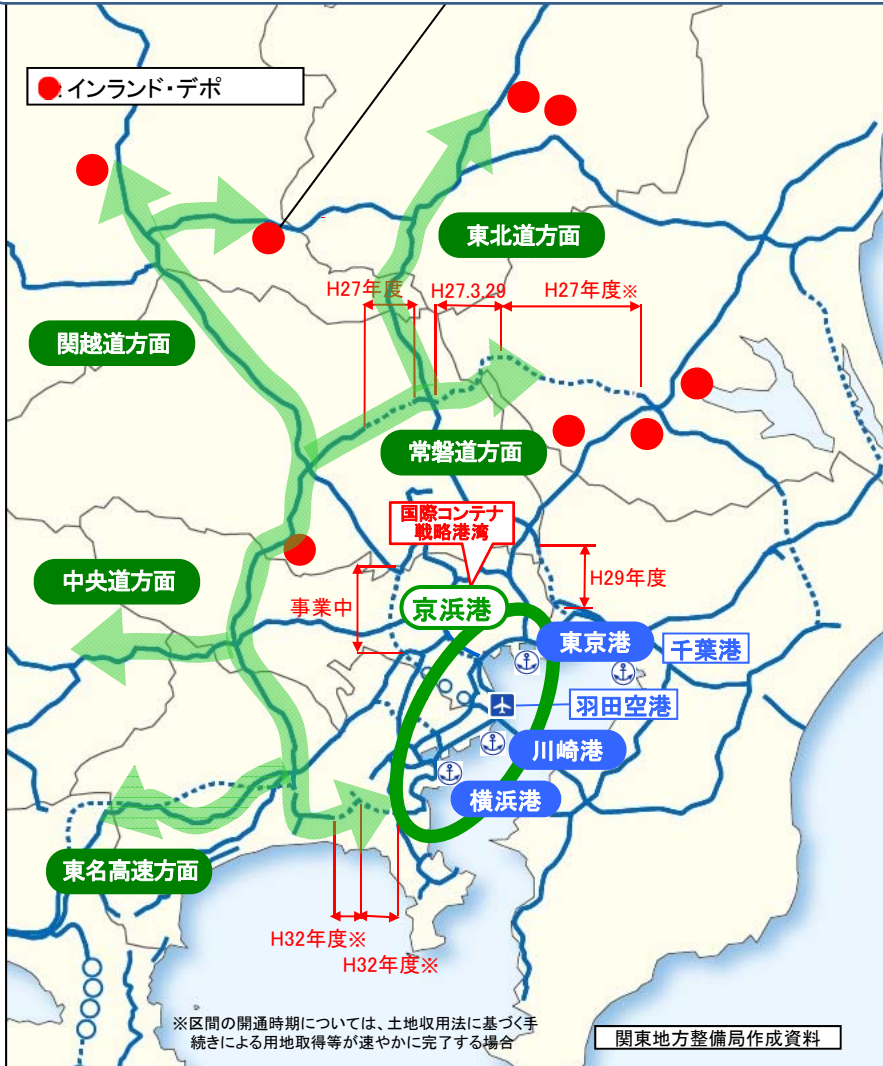
圏央道の整備効果(経済のみち—企業立地)

インランド・デポとは

通関業務機能などを持つ内陸部の貨物集積地。港に運ばれてきたコンテナをそのままインランド・デポに運び、通常は港で行う通関業務等を行うことができるため、経費の削減、手続きの効率化が図れるなど、内陸部における国際物流の拠点。



写真出典：(株)太田国際貨物ターミナルHP



国際コンテナ戦略港湾に選定された「京浜港」

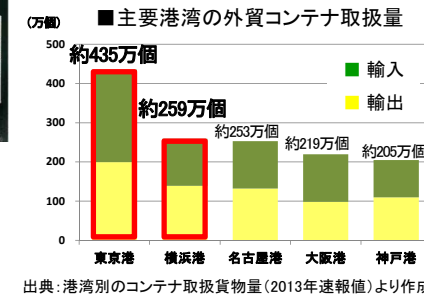
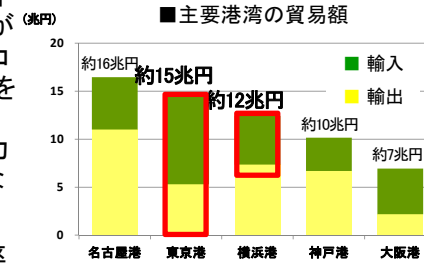
京浜港(東京港、川崎港、横浜港)は我が国の貿易額の2割・コンテナ貨物量の4割を取り扱う、我が国の国際競争力強化のための重要な港湾です。

横浜港 南本牧ふ頭地区



コンテナターミナル整備事業により、国内最大の大水深コンテナ岸壁を整備中。

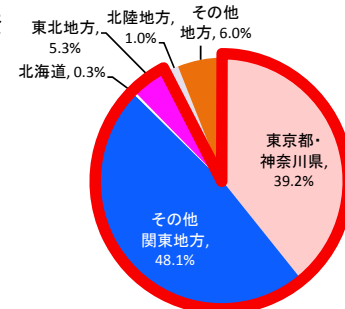
写真出典：京浜港湾事務所



「京浜港」は東日本全体の広域インフラ

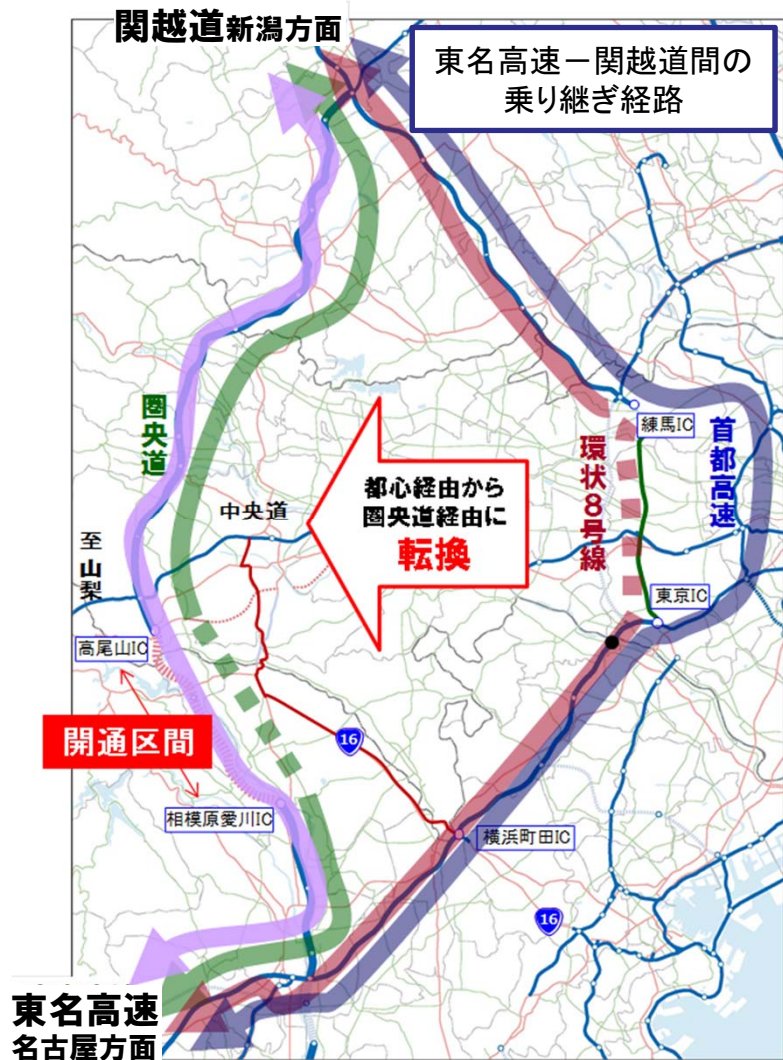
京浜港利用コンテナ貨物の生産地・消費地の構成は、直背後の東京都・神奈川県のみならず東日本全体に広がっています。

■ 京浜港利用のコンテナ貨物の生産地・消費地構成(輸出入計)

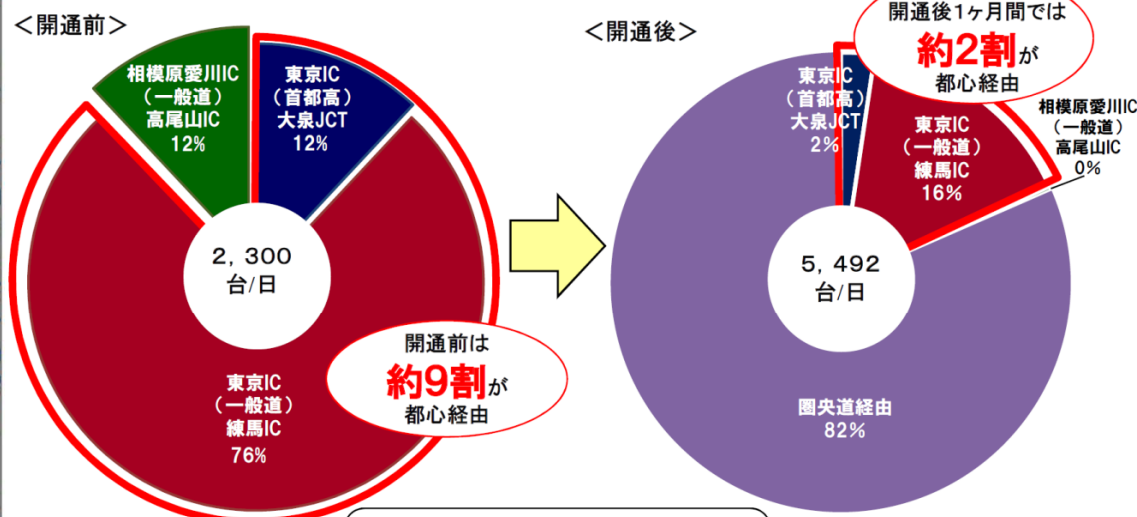


出典：H25年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査より作成

圏央道の整備効果(くらしのみちー都心経由の交通が圏央道に転換)



東名高速-関越道間の乗り継ぎ交通の状況<全車>



※経路について
 ●東名高速-首都高-関越道を經由
 ●東名高速-(東京IC)-一般道-(練馬IC)-関越道を經由
 ●東名高速-圏央道-一般道-圏央道-関越道を經由
 ●東名高速-圏央道-関越道を經由

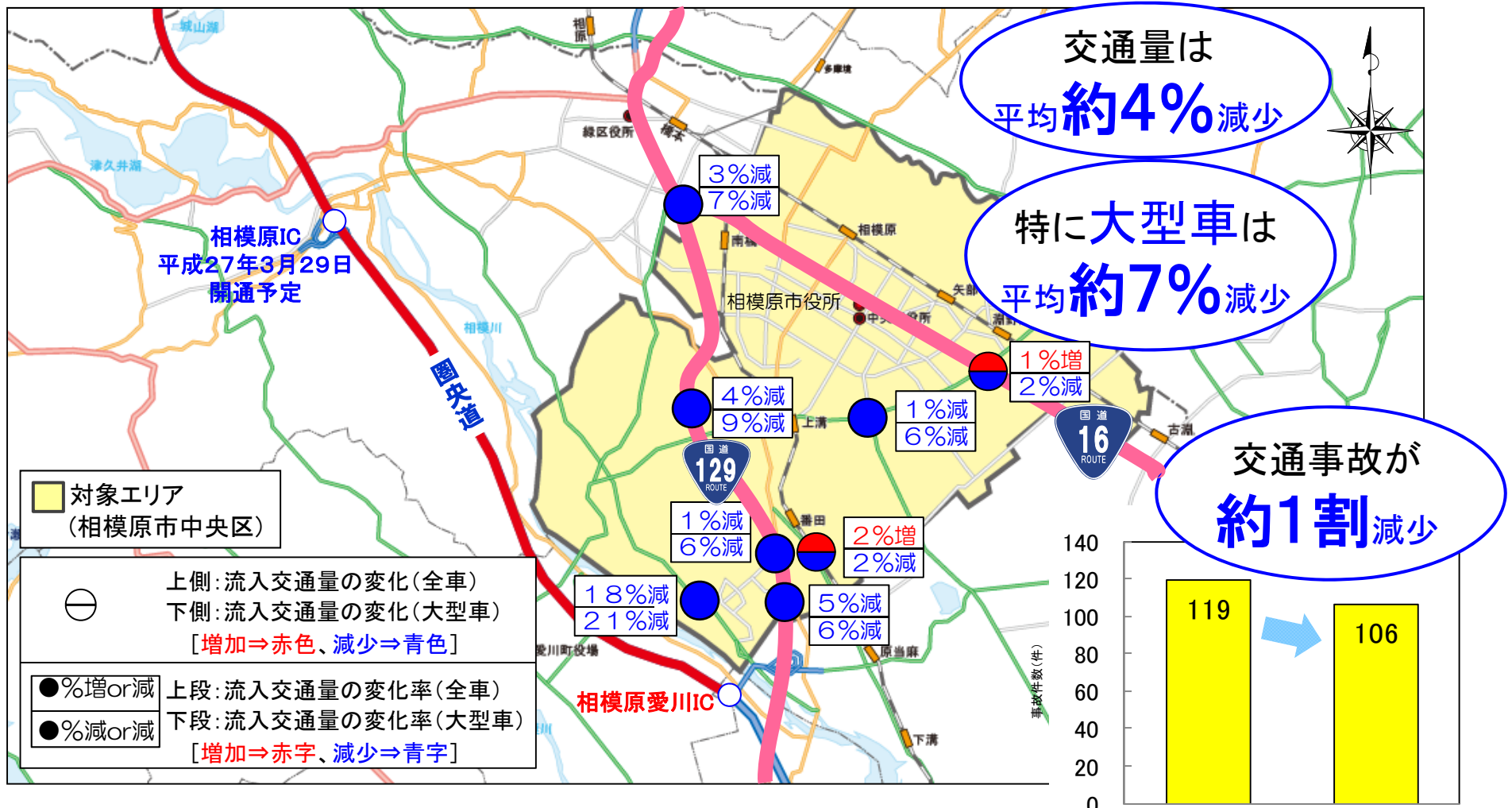
開通前:H25.11の平日のETCデータ
 開通後:H26.7の平日のETCデータより作成

出典:相武国道事務所 記者発表資料

(H26.10.30 国道468号 圏央道 相模原愛川IC~高尾山ICの開通3ヶ月後の整備効果についてお知らせします)より

圏央道の整備効果(くらしのみちー渋滞緩和・事故減少)

■相模原市中央区における一般道路の交通量と交通事故発生状況の変化



出典: 国土交通省データ(交通量調査)

◆交通事故発生状況の変化

【調査日】
開通前: 平成26年6月3日(火)の日交通量
開通後: 平成26年9月11日(木)の日交通量

出典: 交通事故データ
相模原警察署の交通事故発生状況より作成
開通前: 平成26年6月
開通後: 平成26年9月

圏央道の整備効果(歴史・文化のみち—観光)

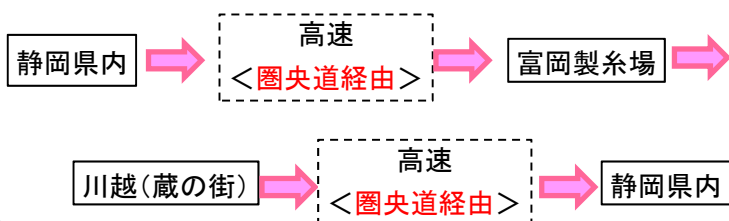
旅行会社の声



圏央道の開通にあわせて、7月から新規にバスツアーを新設した。ツアーの問合せも上々で、満席で催行決定した。

■ 静岡県内～富岡製糸場～川越

日帰りバスツアーの新設



旅行会社の声



本厚木から関越道方面のバスツアーでは時間に余裕が出るので、川越等での見学時間が多く確保できて助かる。

高速道路は、時間が読めるためコースを造りやすい。圏央道が開通したため、時間的に難しかった方面への新しい企画ができるようになり、バスツアーでの経路の選択肢も増えるほか、渋滞の回避がしやすくなると考えている。



出典:相武国道事務所 記者発表資料

(H26. 8. 7 国道468号 圏央道 相模原愛川IC～高尾山ICの開通1ヶ月後の整備効果についてお知らせします)より

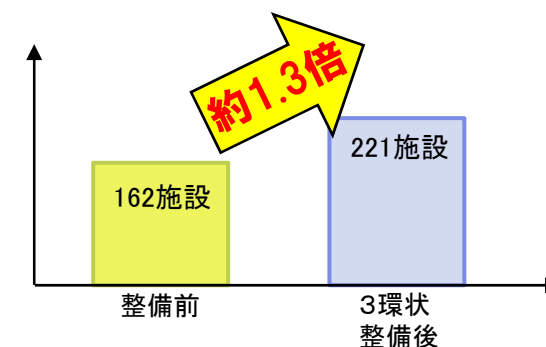
圏央道の整備効果(歴史・文化のみち—観光)

- 徐々に開通している首都圏3環状道路により、文化財へのアクセスが続々と向上。
- 3環状があれば成田空港又は、羽田空港から2時間圏域で到着する国宝・重要文化財(建造物)数は約1.3倍に増加。

【成田空港・羽田空港2時間圏域の変化】



空港から2時間圏域の
国宝・重要文化財(建造物)数の変化



	国宝	重要文化財	合計
整備前	3	159	162
3環状整備後	8	213	221

● 世界遺産
● 国宝
● 重要文化財
【出典】文化庁 国指定文化財データベース
国宝・重要文化財(建造物)

圏央道の整備効果(歴史・文化のみちー観光)

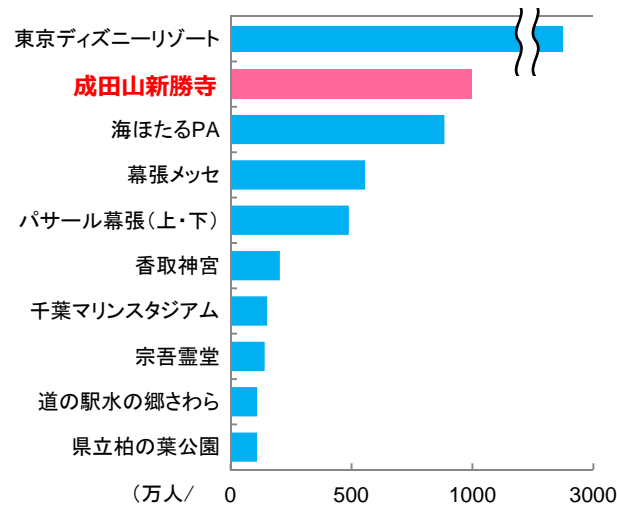
- 成田山新勝寺は国際観光拠点として多くの外国人で賑わい、千葉県内の観光入込客数では東京ディズニーリゾートに次ぐ第2位
- 県内の年間外国人宿泊者数のうち、約7割が成田市内に宿泊

<県内の観光拠点>



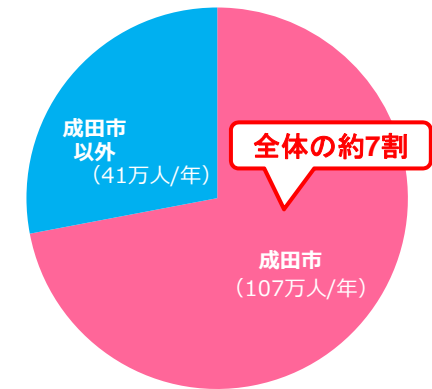
出典:平成24年 千葉県観光入込調査報告書

<県内の年間観光入込客数>



※観光入込客数(延べ人数)の多かった観光地点(上位10位)
出典:平成24年 千葉県観光入込調査報告書

<県内の年間外国人宿泊者数>



※平成24年1年間に千葉県内に宿泊した外国人数を宿泊先市町村別に集計
出典:平成24年 千葉県観光入込調査報告書

大勢の観光客でにぎわう成田山新勝寺



成田山参道を訪れる外国人観光客

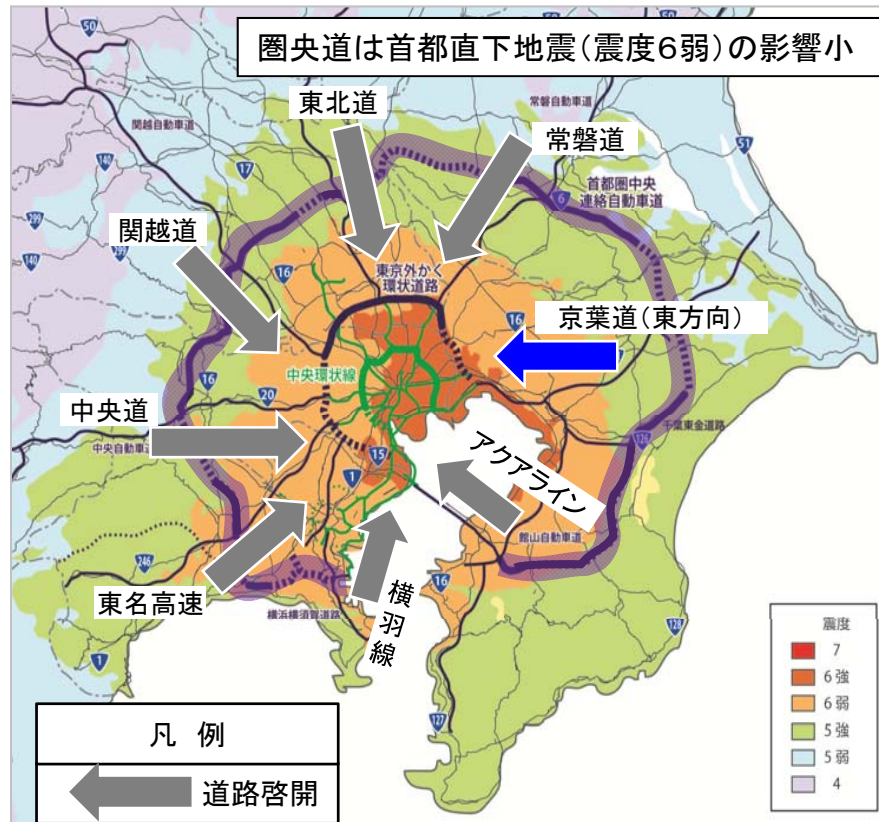


圏央道が果たす役割(命のみちー災害時のリダンダンシー)

【八方向作戦】

- 都心に向けた八方向(8方位)毎に優先啓開ルートを設定。一斉に道路啓開を進行
- 高速道路、国道、都道の被災規模等が小さい箇所を相互に組み合わせて優先啓開ルートを設定。
- 人命救助の72時間の壁を意識し、発災後48時間以内に各方向最低1ルートは道路啓開を完了(目標)

八方向作戦による道路啓開



■東京湾北部地震(M7.3)の震度分布

内閣府中央防災会議資料を基に作成

京葉道(東方向)からの道路啓開



※ 啓開部隊の人員・資機材は直轄国道事務所のもの。

平成27年2月18日記者発表資料
「首都直下地震道路啓開計画(初版)」

圏央道が果たす役割(河川整備と一体となったまちづくり)

■外環の事例(埼玉県草加市 綾瀬川)

【綾瀬川放水路併設区間の現況】



完成:平成5年6月

※写真:綾瀬川と中川を結ぶ綾瀬川放水路
(北首都国道事務所)

【中川・綾瀬川の洪水による浸水被害】



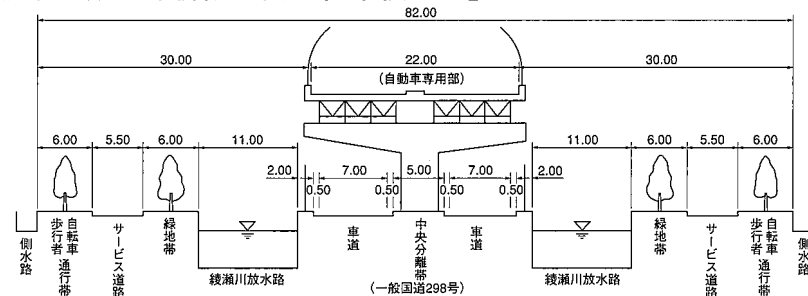
浸水状況 草加市 国道4号
昭和61年8月 台風10号



浸水状況 草加市 綾瀬川
平成3年9月 台風18号

※出典:中川・綾瀬川の現状と課題
(江戸川河川事務所)

【綾瀬川放水路併設区間の標準横断面図】



■圏央道の事例(神奈川県海老名市 相模川)

【河原口地区の現況】



■ 堤防
■ 旧堤防

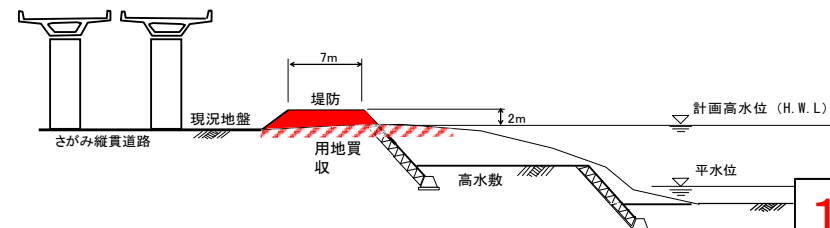


出水状況 相模川・中津川合流点
平成10年9月 台風5号



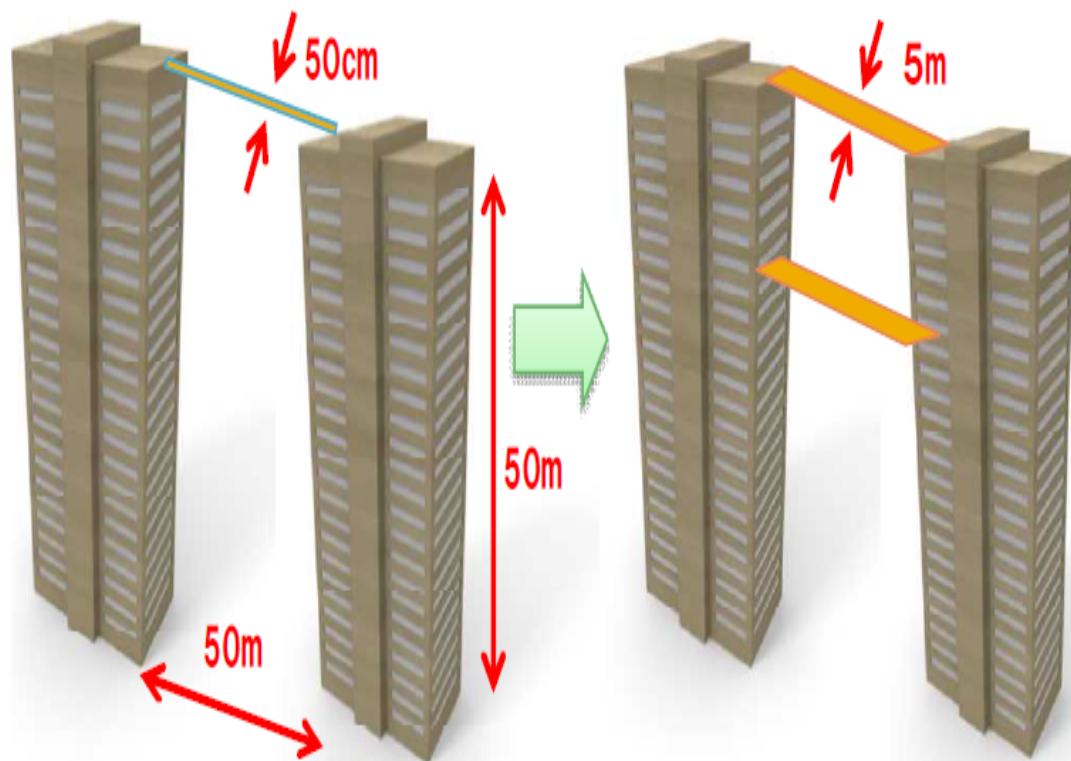
出水状況 相模川・中津川合流点
平成10年9月 台風5号

【標準横断面図】



幅を持った社会システムの構築

【機能不全に陥らないシステムのイメージ】



- ◆二つの独立したビル(社会資本)が、一本の通路(ハード整備)によって結合され、一体の構造物(一つのシステム)として機能。
- ◆しかしながら、50cmの板を誰が安全に安心して渡ることができるか。実質的にシステムとして機能をしていない。
- ◆5mの幅の板を渡すことにより、誰もが安全に安心して渡ることができるシステムとして成立する。
- ◆さらに、もう一本追加すると、その冗長性は向上する。

「幅を持った」システムが必要